

Q. 老朽化した施設の展望は

A. 計画的な対策に邁進



おおぐち しろう

大口司郎 議員

OGUCHI Shiro

3月定例会

議案 PICKUP

一般質問

委員会報告

Q 豊山中学校の体育館空調工事について、令和5年度の実施設計と現在の計画を説明願いたい。また、豊山中学校のトイレ改修工事と学校の生活環境についてどのようなことを考えているのか。

A **教育委員会事務局長**
令和5年度は、避難所機能を考慮してLPガスを熱源として計画した。

しかし、能登半島地震や物価高騰の状況を踏まえて都市ガスへ変更することとした。

中学校のトイレ改修工事は「豊山町学校施設改築・長寿命化計画」の見直しに合わせて検討予定。できる限り速やかに実施できるよう努める。

A **町長**
教育は未来を担う子どもたちにとって不可欠である。

子どもたちが安心して学べる環境を提供することは、私たち大人の責任であり、そのために全力を尽くしていく。引き続き、学校の生活環境、教育環境の改善に向けて努力していく。

Q 志水小学校のトイレ改修工事は、材料や人件費が暴騰していると聞いている中、適正な予算を計画しているのか。

A **教育委員会事務局長**
工事材料や人件費の高騰に関しては、十分に認識しており、設計金額の見直しに関しては、適正に計画している。

Q 小中学校の老朽化問題とトイレ改修工事や体育館の空調工事は性格が少し異なる。屋上の防水工事や外壁改修工事の改修計画について、町長の考えは。

A **町長**
老朽化問題は非常に重要な課題である。学校全体の機能を維持し、安全性を高めるため「豊山町学校施設改築・長寿命化計画」の見直しの中で全体の屋上防水や外壁改修の実施時期についても検討していく。

Q 保育園について、小中学校と同様に老朽化が進ん

でいると考えるが、現状の把握は。また、解決について町長の考えや計画を具体的に示してほしい。

A **生活福祉部長**
いずれの施設も、床の摩耗や外壁のクラックなど、経年劣化が顕著である。冷暖房機器の故障なども年々表面化している。

令和2年3月に策定した「豊山町福祉施設改築・長寿命化計画」に基づいた部位修繕が遅れている状況である。

今後の少子化の進行や入園児数の推移を見極めつつ、将来にわたり安定した保育環境を維持するための最適な方法を検討していく。

Q 中学校の改築、その後の豊山小学校のあり方、新栄小学校のあり方、老朽化した町有施設について町長の考え方や将来的な展望、構想を説明願いたい。

A **町長**
小学校や保育園の統廃合を含めたあり方の検討や、そ

他の施設においても老朽化対策が必要である。中長期的な財政の見通しや現在の計画に基づく改修の進捗状況の確認を行い、令和8年度に策定する新しい計画に盛り込むよう指示した。優先して実施すべき老朽化対策を決定のうえ、中学校を含めた計画的な対策に邁進していく。